



RITSUMEIKAN
UNIVERSITY

立命館大学大学院 入学試験要項

2023

Ritsumeikan University Graduate School Application Guidelines

(2023年4月入学 / April 2023 Enrollment)

経営管理研究科 Graduate School of Management

専門職学位課程

- ・社会人入学試験（筆記試験型）
- ・社会人入学試験（企業等推薦型）
- ・社会人入学試験（自己推薦型）
- ・一般入学試験
- ・外国人留学生入学試験
- ・学内進学入学試験
- ・APU 特別受入入学試験
- ・飛び級入学試験

新型コロナウイルス感染症の影響により入学試験要項の記載内容に変更が生じた場合は、随時「立命館大学大学院入試情報サイト」(<http://www.ritsumei.ac.jp/gr/>) でお知らせしますのであわせて確認してください。

注 大学院入試情報サイトに掲載している「入学試験要項（研究科共通）」もあわせて確認してください。

- ・TOEIC®、TOEFL® は Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。
- ・TOEIC® L&R テストの「L&R」は、Listening & Reading の短縮形です。

立命館大学

目 次

〈専門職学位課程〉	
人材育成目的、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー	1
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	3
1. 入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料について	
II. 出願資格・要件	4
III. 出願前の事前相談について	6
IV. 出願書類	7
V. 選考方法・受験票について	10
1. 選考方法について	
2. 受験票について	
VI. 長期履修制度について	11
〈共通事項〉	
I. 出願前の個別審査について（該当者のみ）	13
II. 出願書類の提出について	15
III. 合格発表について	15
出願書類様式	16

*以下の事項は「入学試験要項（研究科共通）」で確認してください。

- ・ 出願手順について
- ・ 出願上の注意事項
- ・ 大学院入学資格について
- ・ 入学試験受験にあたって
- ・ 入学手続について
- ・ 学費およびその他納付金について
- ・ 奨学金・研究助成制度について
- ・ 過年度入学試験問題について
- ・ 受験生の個人情報の取り扱いについて

専門職学位課程

I. 人材育成目的

本研究科は、立命館建学の精神、立命館憲章および教学理念に則り、ビジネスを創造するリーダーとして世界と日本の持続的発展に貢献する人材の養成に努めることを目的とする。

II. 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

本研究科は、ビジネスを創造するリーダーとして世界と日本の持続的発展に貢献する人材育成に必要な次の6つの教育目標を定める。所定の単位（46単位）の取得をもって教育目標の達成とみなし、学位を授与する。

➤ 教育目標

- (1) 企業経営の諸側面について広範な知識を身につけている
- (2) 企業経営に必要な思考力・分析力・判断力を身につけている
- (3) グローバルな変化に関心を持ちイノベーションを構想できる
- (4) 正しい倫理観をもちリーダーシップを発揮できる
- (5) 企業経営にかかわる調査・分析を行うことができる
- (6) 高度なコミュニケーション能力を身につけている

III. 教育課程の編成方針（カリキュラム・ポリシー）

1. 基本的な考え方

本研究科は、学位授与方針を達成するために2つのプログラムを設け、カリキュラムを編成している。

- (1) マネジメントプログラム
主に社会人を対象としている。「ビジネスを創造するリーダー」に必要な専門能力を総合的に磨くためのプログラムである。
- (2) キャリア形成プログラム
主として学部卒業生を対象としている。「ビジネスを創造するリーダー」として活躍する人材となるための専門知識とスキルを修得し、マインドを醸成するためのプログラムである。

2. カリキュラムの枠組み

本研究科は教育目標の各項目を達成するために必要な科目・科目群を配置している。その詳細についてはカリキュラムマップによって示されている。カリキュラムマップとともに教育目標の各項目を達成するために配置された科目を例示し、その授業方法や評価方法について説明している。配置された科目においては、教育目標を達成するために最適と考えられる授業方法が採られ、受講生の到達目標の達成度を判定して成績を評価する。

- (1) 企業経営の諸側面について広範な知識を身につけるための主な科目
経営の主要5分野（戦略、組織、マーケティング、会計、ファイナンス）の基礎知識は基礎科目群によって、会計とファイナンス分野の高度な専門的知識は、それらの展開科目によって習得できる。
- (2) 企業経営に必要な思考力・分析力・判断力を身につけるための主な科目
基礎科目では、「ファイナンス」と「企業倫理」、展開科目では、戦略、組織、ファイナンス分野などで該当する科目があり、「課題研究」も該当する。
- (3) グローバルな変化に関心を持ちイノベーションを構想できるための主な科目
基礎科目では、「競争戦略」と「国際政治経済」、展開科目では、戦略、マーケティング分野などで該当する科目があり、「課題研究」も該当する。さらに「特殊講義」の中にも該当する科目がある。
- (4) 正しい倫理観をもちリーダーシップを発揮できるための主な科目
基礎科目では、「組織行動」と「企業倫理」、展開科目では、組織および会計分野などで該当する科目があり、「課題研究」も該当する。
- (5) 企業経営にかかわる調査・分析を行うことができるための主な科目
基礎科目では、「アカウンティング」、「企業分析」、「統計学」、展開科目では、マーケティング、ファイナンス、会計分野などで該当する科目があり、実習科目の「フィールドワーク」と「課題研究」も該当する。
- (6) 高度なコミュニケーション能力を身につけるための主な科目
基礎科目では、「マーケティング」、「企業分析」、「論理的思考とプレゼンテーション」、展開科目では、組織分野などで該当する科目があり、実習科目の「インターンシップ」と「課題研究」も該当する。

IV. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

教育目標の達成に向けて、本研究科は次のような能力を有する入学者を期待している。

- (1) 企業経営に関して問題意識を持っている
そのような問題意識を持つことが本研究科での勉学意欲の原動力となる。また、実務において、問題を解決するために上司・同僚、取引先などと緊密に協働することが必要となる場合も多く、そのために高度なコミュニケーション能力を身につけることが必要となる。さらに利益追求を超えた企業の社会的責任について問題意識を持つことによって、高い倫理観を持つリーダーとしての自覚も高める。
- (2) 企業経営を理解するための基礎的能力を有している
企業経営の諸側面について広範な知識を身につけ、企業経営に必要な思考力・分析力・判断力を養うには、経営学や会計学における諸問題を理解するための基礎的能力が必要である。
- (3) 特定の能力や専門性の高い能力を有しようとする強い熱意を持っている
例えば、グローバルな変化に関心をもちイノベーションを構想するには外国語の知識や能力を求められる場合があり、また、企業経営にかかわる調査・分析を行うには大量のデータを分析する統計学の知識が必要となることから、こうした能力を有しようとする強い熱意を持っていることが求められる。
- (4) 修了後の専門性の高いキャリアを見据えた目的意識を持っている
修了後のキャリアについて目的意識を持つことが、学習内容を明確化し、勉学意欲を増進する。また、それがビジネスを創造するリーダーとして世界と日本の持続的発展に貢献する人材に成長するには不可欠である。

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	プログラム	入学試験方式	募集人数
経営管理専攻	マネジメントプログラム	社会人(筆記) 社会人入学試験 (筆記試験型)	15名
		社会人(企推) 社会人入学試験 (企業等推薦型)	15名
		社会人(自推) 社会人入学試験 (自己推薦型)	10名
	キャリア形成プログラム	一 般 一般入学試験	15名
		留 学 生 外国人留学生入学試験	15名
		学 内 学内進学入学試験	若干名
		A P U APU 特別受入入学試験	若干名
		飛 び 級 飛び級入学試験	若干名

・ 出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
7月	2022年6月2日(木) ～2022年6月16日(木)	2022年 7月2日(土)	2022年 7月10日(日)	2022年 7月21日(木)	学 内 A P U
10月	2022年9月15日(木) ～2022年9月29日(木)	2022年 10月22日(土)	2022年 10月29日(土)	2022年 11月10日(木)	社会人(筆記) 社会人(企推) 社会人(自推) 一 般 留 学 生 学 内 A P U 飛 び 級
1月	2022年12月8日(木) ～2022年12月22日(木)	2023年 1月21日(土)	2023年 1月28日(土)	2023年 2月9日(木)	社会人(筆記) 社会人(企推) 社会人(自推) 一 般 留 学 生 学 内 A P U 飛 び 級
2月	2023年1月12日(木) ～2023年1月26日(木)	2023年 2月18日(土)	2023年 2月19日(日)	2023年 3月2日(木)	社会人(筆記) 社会人(企推) 社会人(自推) 一 般 学 内

・ 「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の10:00(日本時間)から可能です。

・ 災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「Ritsu-Mate」等で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。

3. 入学検定料について

35,000円

・ 出願期間内に納入してください。

・ 納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipayもしくは海外送金を利用してください。詳細は『「入学試験要項(研究科共通)」1.出願手順について(3)入学検定料について』を参照してください。

Ⅱ. 出願資格・要件

- ※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の2023年3月31日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。
- ※本研究科の授業は日本語で実施します。よって日本国籍を有しない場合においても大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。
- ※日本国籍を有しない者で、合格発表後に在留資格「留学」の新規取得手続きが必要な者は、1月実施入学試験および2月実施入学試験の出願はできません（更新あるいは変更手続きで取得できる場合は可）。
- ※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査提出期限前（13ページ参照）にOIC独立研究科事務室（経営管理研究科）に照会してください。
- ※最終学歴が中国の3年制の大学（専科）の者など、最終学歴が中国の大学であり『「入学試験要項（研究科共通）」2.出願上の注意事項（2）証明書類の提出について【中国の大学にかかわる証明書】』の基準を満たしていない者は、事前の個別審査が必要です。個別審査については13ページを参照してください。

- (1) 大学*を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者
*学校教育法第83条の大学（わが国の大学における学部の正規の課程）
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（独立行政法人大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（*1）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（*2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者（平成28年文部科学省令第19号）
- (5) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (6) わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (7) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (8) 旧制大学等を修了した者（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号）
- (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者（昭和28年文部省告示第5号第5号～第9号、昭和30年文部省告示第39号第2号）
- (10) 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者もしくは本研究科入学までに取得する見込みの者で22歳以上の者もしくは本研究科入学までに22歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号第10号～第12号）
- (11) 飛び級入学により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者（*3）
- (12) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳以上の者または本研究科入学までに22歳に達する者（*3）

- *1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。
- *2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号（*1）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。
- *3 (11)または(12)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、13ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

社会人(筆記)

入学時（2023年4月1日時点）に満24歳以上で、企業・行政等の組織で、入学時点で3年以上の職業経験（NPO活動などを含む）を有し、出願資格・要件の(1)～(12)のいずれかに該当する者

社会人(企推)

入学時（2023年4月1日時点）に満24歳以上で、つぎのAに該当し、かつBの(1)(2)の全ての条件を満たす者

- A. 出願資格・要件の(1)、(3)、(4)、(12)のいずれかに該当する者
- B. (1)企業・行政等の組織において入学時点で3年以上の連続した職業経験（NPO活動などを含む）を有し、かつ現在勤務している者
 (2)現在の勤務先の所属長等（経営者の場合は所属する業界団体等の役職者）もしくは本研究科修了生の推薦のある者
 ※本研究科修了生の推薦については、ビジネスパーソンとしての人物面・能力面および経営管理研究科への熱意があることについての推薦であること

社会人(自推)

つぎのAに該当し、かつBの(1)～(17)のいずれかの条件を満たす者。ただし、入学時（2023年4月1日時点）に満24歳以上で、かつ企業・行政等の組織において入学時点で3年以上の職業経験（NPO活動などを含む）を有している者に限ります。

- A. 出願資格・要件の(1)、(3)、(4)、(12)のいずれかに該当する者
- B. (1)2019年度以降、科目等履修生として当研究科開講科目基礎科目（A群）のいずれかの科目（※）を履修し、出願時までその単位を授与されている者で、その評価がA+、A、Bのいずれかである者
 ※基礎科目A群の科目は下記のとおりです。
 「競争戦略（MP）」「組織行動（MP）」「技術経営（MP）」「マーケティング（MP）」「アカウンティング（MP）」
 「ファイナンス（MP）」「企業分析（MP）」
- (2)日商簿記検定試験一級合格者
- (3)税理士試験のうち税法に属する科目1科目以上または会計学に属する科目1科目以上の合格者
- (4)公認会計士試験短答式試験の合格者
- (5)米国公認会計士の試験科目4科目のうち2科目以上合格している者
- (6)不動産鑑定士試験論文式試験合格者
- (7)宅地建物取引士試験合格者
- (8)司法試験短答式試験の合格に必要な成績を得た者もしくは旧司法試験短答式合格者
- (9)司法書士試験合格者
- (10)証券アナリスト第1次レベル試験（全科目）合格者
- (11)中小企業診断士第2次試験筆記試験において口述試験を受験する資格を得た者
- (12)社会保険労務士試験合格者
- (13)ファイナンシャル・プランニング技能検定一級合格者
- (14)CFP®資格審査試験合格者
- (15)グローバルCFO資格もしくはプロフェッショナルCFO資格取得者
- (16)医師、歯科医師、薬剤師のいずれかの国家試験合格者
- (17)TOEFL iBT®テスト80点以上（TOEFL iBT®Home Edition (Special Home Edition)も可）、またTOEIC®L&Rテスト730点以上（受験時の名称が「TOEIC®テスト」のものも可）のいずれかのスコアを有する者（※）
 ※対象となるスコアは出願開始日から遡って2年以内に受験したテストのもので、出願時にそのスコアを証明する資料が提出できるものに限ります。
 ※TOEFL iBT®テストはTest Dateスコアのみを出願スコアとして活用します（MyBest™スコアは活用しません）。
 ※TOEIC®L&Rテスト、TOEIC®テストの場合、IPテストのスコアは不可。

一般

出願資格・要件の(1)～(12)のいずれかに該当する者

留学生

わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者で、出願資格・要件の(1)~(2)のいずれかに該当し、かつ日本語能力試験 N1 級（旧試験制度 1 級）に合格している者

学内

つぎの(1)、(2)の要件をすべて満たしている者

- (1) 本学各学部 4 回生に在学し、2023 年 3 月に卒業見込みの者。ただし、アメリカン大学との共同学位プログラムもしくは交換留学制度による留学から帰国した学生の場合は、本学各学部 4 回生または 5 回生に在学し、2022 年 9 月または 2023 年 3 月に卒業見込みの者
- (2) 3 回生終了時の卒業要件の総修得単位数が 110 単位以上（副専攻履修中の修得単位を含む）で、かつその累積 GPA が 2.5 以上もしくは日商簿記検定試験 2 級以上の資格を持つ者

※本入学試験に出願する者は、本研究科への進学を熱望し、かつ専願することが望まれます。

※協定による海外留学中または留学した学生については、帰国後 4 回生春学期に留学中の単位認定が可能であり、その結果出願資格の 110 単位を越え、累積 GPA が 2.5 以上となる場合、上記(2)の要件を満たしているものとしません。

※転編入学生については、3 回生で 40 単位以上（転編入にあたって認定された単位はこれに含めない）を修得し、累積 GPA が 2.5 以上であること。

A P U

つぎの(1)~(2)のいずれかに該当する者

- (1) APU を卒業して入学しようとする者
 - ①通常卒業
APU を 2022 年 9 月または 2023 年 3 月に卒業（見込）の者（5 回生以上卒業は含まない）で、第 6 セメスター終了時までに修得した卒業要件単位数が 98 単位以上で、かつその通算 GPA が 2.55 以上である者
 - ②早期卒業プログラムによる卒業
APU 早期卒業プログラム登録者で 2022 年 9 月または 2023 年 3 月に卒業見込の者
- (2) APU を卒業せずに入学しようとする者（飛び級）
APU 第 6 セメスター終了時に 106 単位以上を修得し、かつその通算 GPA が 2.85 以上である者（出願時は見込みでも可）で、2022 年 9 月 20 日または 2023 年 3 月 31 日まで APU に在学見込みの者

※本入学試験に出願する者は、本研究科への進学を熱望し、かつ専願することが望まれます。

飛び級

本学各学部にて在学し、本研究科入学前日までに在学期間が 3 年に達し、（副専攻履修中の修得単位を含む卒業の要件となる単位を）110 単位以上修得し、かつ累積 GPA 3.15 以上の見込みの者

※本入学試験に出願する者は、本研究科への進学を熱望し、かつ専願することが望まれます。

Ⅲ. 出願前の事前相談について

本研究科は専門職大学院につき、事前の教員訪問は不要です。
出願要件等にかかわるご相談は事務室にお問い合わせください。

IV. 出願書類

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、15 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、○または△の書類について、各書類の説明を確認してください。

※記載事項が事実と異なる、あるいは不正がある場合は、出願資格および入学の資格を取り消します。

	書類名	入学試験方式							
		社会人 (筆記)	社会人 (企推)	社会人 (自推)	一般	留学生	学内	APU	飛び級
(1)	入学試験志願票	○	○	○	○	○	○	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	△	△	△	○	—	—	—
(3)	誓約書	○	○	○	○	○	○	○	○
(4)	卒業（見込）証明書 ※中国の大学を卒業（見込）の者は8 ページ参照	○	○	○	○	○	○	△	—
(5)	成績証明書	○	○	○	○	○	○	○	○
(6)	調査書	○	○	○	○	○	○	○	○
(7)	キャリアプランニング調書	○	○	○	○	○	○	○	○
(8)	出願資格・要件を示す証明書	—	—	○	—	—	○	—	○
(9)	履歴書	○	○	○	△	△	△	△	△
(10)	職務経歴書	○	○	○	△	△	△	△	△
(11)	推薦書	—	○	—	—	—	—	—	—
(12)	日本語能力を示す書類	△	△	△	△	○	—	—	—
(13)	長期履修申請書	△	△	△	—	—	—	—	—
(14)	在職証明書	△	△	△	—	—	—	—	—
(15)	学位授与証明書もしくは学位授与 申請受理証明書	△	—	—	△	△	—	—	—
(16)	教育職員免許状の授与証明書	△	—	—	△	△	—	—	—

○：必須、△：該当者・希望者のみ必須、—：不要

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷したもの

※カラー写真（3cm × 2.4cm）の貼付が必要です。

(2) 外国籍志願者情報 【様式 GS1】

日本国籍を有しない者のみ

(3) 誓約書 【様式 MBA1】

(4) 卒業（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

【中国の大学を卒業または卒業見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学は含まない】

卒業（見込）証明書に代わるものとして受理します。ただし、卒業（見込）証明書を提出する場合も提出が必要です。以下①、②の両方を印刷して提出してください。

〈卒業した者〉

- ① 「教育部学历证书电子注册备案表」
- ② 「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

〈卒業見込みの者〉

- ① 「教育部学籍在线验证报告」
- ② 「Online Verification Report of Student Record」

A P U

卒業見込者の場合は出願締切日から遡って3ヶ月以内に発行されたもの

※Ⅱ. 出願資格・要件－**A P U** (2)の場合は不要

(5) 成績証明書（原本）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの

学 内

出願締切日の直近の学期に発行されたもの

A P U 飛び級

出願締切日から遡って3ヶ月以内に発行されたもの

(6) 調査書【様式 MBA2】

(7) キャリアプランニング調書【様式 MBA3】

(8) 出願資格・要件を示す証明書

社会人(自推)

出願資格・要件－B.(1)～(17)のいずれかを証明するもの

※出願資格・要件－B(1)については成績証明書を提出してください。

※出願資格・要件－B(2)～(17)については、コピーで構いません。ただしコピーの場合は原本の提出を求めるところがあります。

学 内 飛び級

CAMPUS WEBの「履修状況確認画面」の①科目一覧、②GPA一覧を出力したもの

学 内

該当者のみ簿記検定合格証書

(9) 履歴書（任意書式）

入学時点で企業・行政等の組織における3年以上の職業経験（NPO活動などを含む）を有している者のみ

(10) 職務経歴書（任意書式）

入学時点で企業・行政等の組織における3年以上の職業経験（NPO活動などを含む）を有している者のみ

(11) 推薦書 【様式 MBA4】

- ・現在の勤務先の所属長等（経営者の場合は所属する業界団体等の役職者）もしくは本研究科修了生の推薦のある者
 - ・推薦者は、人事担当の責任者でも可
- ※本研究科修了生の推薦については、ビジネスパーソンとしての人物面・能力面および経営管理研究科への熱意があることについての推薦であること

(12) 日本語能力を示す書類

日本国籍を有しない者のみ以下①または②のいずれか

※ただし、日本の高等教育を卒業（修了）した場合は提出の必要はありません。

- ①日本語能力試験 N1（旧試験制度 1 級）に合格していることを証明できるもの（いずれもコピー可）
（「合否結果通知書」・「認定結果及び成績に関する証明書」など）
- ②日本語能力認定書 【様式 GS2】
上記①を提出できない場合のみ

留学生

日本語能力試験 N1（旧試験制度 1 級）に合格していることを証明できるもの（いずれもコピー可）
（「合否結果通知書」・「認定結果及び成績に関する証明書」など）

(13) 長期履修申請書 【様式 MBA5】

長期履修制度による入学を希望する者のみ（※詳細は 11 ページを参照してください）

(14) 在職証明書（書式自由）

長期履修制度による入学を希望する者のみ（※詳細は 11 ページを参照してください）

(15) 学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書（原本）

Ⅱ. 出願資格・要件(2)で出願する場合のみ

(16) 教育職員免許状の授与証明書（原本）

Ⅱ. 出願資格・要件(10)で出願する場合のみ

2. 注意事項

- (1) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項（1）氏名の記入方法』を参照してください。
- (2) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 選考方法・受験票について

1. 選考方法について

社会人(筆記) 一般 留学生

- (1) 選考方法
書類選考、筆記試験（論述試験）および面接試験
- (2) 試験時間割

入室・説明	第1時限 筆記試験	第2時限 面接試験
10:00	10:15~11:15	13:00~

※面接の順番および時間は試験当日発表

- (3) 試験会場
立命館大学大阪いばらきキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

社会人(企業) 社会人(自推) 学内 APU 飛び級

- (1) 選考方法
書類選考および面接試験
- (2) 試験時間割
「Ritsu-Mate」にてお知らせします。
- (3) 試験会場
立命館大学大阪いばらきキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

2. 受験票について

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『入学試験要項（研究科共通）』4. 入学試験受験にあたって(2)受験票について』参照）。

Ⅵ. 長期履修制度について

1. 「長期履修制度」概要

本制度は、博士課程前期課程・修士課程・専門職学位課程に入学する者を対象とし、在学中に職業を有することにより、学修・研究時間を充分に取ることが出来ず標準修業年限で修了することが困難な場合、標準修業年限を超え、在学年限（4年）の範囲内の期間において計画的に教育課程を履修することを目的とした制度です。

2. 申請資格

「社会人入学試験（筆記試験型、企業等推薦型、自己推薦型）」を受験し、入学時に職業を有する者

3. 申請方法

(1) 申請書類

① 「長期履修申請書」【様式 MBA 5】

※申請書の「申請理由」にはつぎの内容を記入してください。

- ・長期履修を申請する理由（特に平日夜間、土日の履修を前提として2年で修了することが困難な理由）
- ・長期履修が許可された場合の履修・研究計画

② 在職証明書（書式自由）

- ・勤務先の社印・公印で証明したもの

(2) 申請書類の提出について

入学試験出願時に、上記の申請書類を他の出願書類と共に送付してください。

4. 審議

提出された書類を基に、研究科教授会の議を経て、研究科長が在学年限を上限として長期履修の許可または不許可を判断します。

5. 学費

長期履修が許可された場合の授業料は、標準修業年限（2年）で納入する授業料総額を、長期履修が許可された年限内（在学を予定している年限）で納入していただきます。

※端数処理の関係上、学期ごとに納入する金額の総額が、標準修業年限で納入する授業料総額と異なる場合があります。

※入学金および諸会費は別途納入する必要があります。

例：経営管理研究科（2022年度授業料で算出し、入学金・諸会費は除いた場合）

■標準修業年限（2年）在学する場合 (円)

年次	第1年次		第2年次		合計
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	
授業料	634,300	634,300	634,300	634,300	2,537,200

■長期履修制度を利用し、3年（6学期）在学する場合

(円)

年次	第1年次		第2年次		第3年次		合計
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	
授業料	422,900	422,900	422,900	422,900	422,900	422,900	2,537,400

6. 長期履修が許可された年限に変更する場合

原則として長期履修が許可された年限で履修し修了することとします。ただし、やむを得ず許可された年限を変更する必要がある場合は、変更手続きを期日までに行ってください。学費の取り扱いを変更します。

① 長期履修が許可された年限より延長する場合

延長した学期の授業料については、標準修業年限を超過した学生と同様、通常の授業料の半額を適用します。

② 長期履修が許可された年限より短縮する場合

既に納入された授業料総額と標準修業年限内での授業料総額との差額を算出し、不足する金額について、修了を短縮した場合の学期で納入していただくことになります。なお、一度短縮が承認され、その後延長することになった場合、延長した学期の授業料については、通常の授業料の半額を適用します。

共通事項

I. 出願前の個別審査について（該当者のみ）

本研究科では、一部の入学試験方式で学士または修士等の学位を有していなくても、事前に行う個別審査によって、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者に、大学院入学試験の出願を認めています。

出願前の個別審査（大学・大学院修了者以外の方）について

本学大学院では、大学院教育の活性化等を図る観点から、社会人等であって大学院で学修を行う意欲と能力を有する個人について、大学院教育を受ける機会を提供するため、学歴に関する出願資格を有しない者を対象に出願前の個別の入学資格審査を行います。本学大学院の行う個別審査によって、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者には、大学院入学試験への出願が認められます。

個別審査により出願資格を得ることが認められている入学試験方式において個別審査を希望する者は、所定の期日（次ページ「5. 審査書類提出期限」参照）までに必要書類を提出してください。また、出願資格の有無について少しでも不明な点がある場合は必ず審査書類提出期限前に OIC 独立研究科事務室（経営管理研究科）に照会してください。

■ 事前の個別審査で大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた場合に、出願可能な入学試験方式および募集するプログラム

- ・ 社会人入学試験（筆記試験型）：マネジメントプログラム
 - ・ 社会人入学試験（企業等推薦型）：マネジメントプログラム
 - ・ 社会人入学試験（自己推薦型）：マネジメントプログラム
 - ・ 一般入学試験：キャリア形成プログラム
 - ・ 外国人留学生入学試験：キャリア形成プログラム
- 上記以外はお願いただくことができませんので、ご注意ください。

なお、個別審査はあくまで入学資格の有無にかかわる審査であり、入学者選抜ではありません。この審査で大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められたうえで出願可能な入試方式の出願資格・要件を満たした場合、出願し、入学試験を受験することができます。

1. 手続手順

Step1：指定された審査書類提出期限までに OIC 独立研究科事務室（経営管理研究科）に必要書類を提出する。



Step2：審査結果の通知を受け取り、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた場合は、入学試験要項に基づき出願をする。

2. 審査方法

書類審査（必要に応じて面接を行う場合があります）

※日本国籍を有しない方で、合格発表後に在留資格「留学」の新規取得手続きが必要な者は、1月実施入学試験および2月実施入学試験の出願はできません（更新あるいは変更手続で取得できる場合は可）。

3. 審査内容

つぎのような個々人の学修歴や実績の情報などに基づいて、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められるか審査を行います。

- ・専修学校、各種学校等の課程の修了等の学修歴等
- ・社会における実務経験や取得した資格等
- ・大学の正規学生、科目等履修生として修得した一定の単位
- ・その他、旧制諸学校で修了した課程の内容

4. 提出書類（全ての書類を一括で提出のこと）

①入学資格個別審査申請書および志望理由書（研究科所定用紙【様式 MBA 6】）

②卒業証明書

出身学校のもの（原本）を提出してください。

【中国の大学を卒業した者 ※台湾、香港、マカオの大学は含まない】

卒業証明書に代えて、以下 1)、2) の両方を印刷して提出してください。

- 1) 「教育部学历证书电子注册备案表」
- 2) 「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

③成績証明書

出願資格にかかわる出身学校のもの（原本）を提出してください。

④履歴書（任意書式）※職業経験（NPO 活動などを含む）を有している者のみ

⑤職務経歴書（任意書式）※職業経験（NPO 活動などを含む）を有している者のみ

⑥資格を有する場合は、その証明書

⑦本人の希望により、その他の証明書・論文・作品・資料等を添付することを認めます。

※個別審査の後、入学試験の出願時において「変更」がなければ、上記「4. 提出書類」のうち、「②③④⑤⑥⑦」の書類はあらためて提出いただく必要はありません。

5. 審査書類提出期限（各締切日必着）

【10月実施入学試験】2022年9月2日（金）

【1月実施入学試験】2022年11月25日（金）

【2月実施入学試験】2022年12月22日（木）

〈提出先〉 ※郵送限定。特定記録で送付してください。

〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150

立命館大学 OIC 独立研究科事務室

経営管理研究科 入学試験係

6. 費用

無料

7. 審査結果の通知方法・時期

出願締切日の1週間前までに郵送で通知します。

8. 審査結果の有効範囲・期限

経営管理研究科 当年度に限り有効とします。

Ⅱ. 出願書類の提出について

1. 出願書類の提出について

出願期間内に入学検定料を納入のうえ、所定の出願書類を提出してください。

出願書類の提出は郵送に限ります（出願期間最終日の消印有効）。

出願書類の到着状況は、自身が利用したサービスの追跡サイト等で確認してください。提出された書類に不備がある場合は「Ritsu-Mate」登録のメールアドレス等に連絡します。

〈日本国内から出願する場合〉

- ①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

〈日本国外から出願する場合〉

- ①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

2. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 OIC 独立研究科事務室（経営管理研究科）

〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150

電話 (072) 665-2101 (直通)

Ⅲ. 合格発表について

合否結果および入学手続書類は、入学試験志願票に記載されている住所宛に合格発表日当日に発送します。

また、合否結果は合格発表日の 10:00 に「Ritsu-Mate」ならびに「大学院入試情報サイト」で発表しますが、これは受験生の便宜を考慮したものであり、正式な合否の発表は郵便でお送りする合否結果通知です。合否は必ず合否結果通知で確認してください。

出願書類提出後、書類送付先を変更する場合は、氏名、受験番号および変更後の新住所等を OIC 独立研究科事務室（経営管理研究科）へ連絡してください。

入学手続については、『「入学試験要項（研究科共通）」5. 入学手続について』を参照してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」 URL

http://www.ritsume.ac.jp/gr/announce_procedures/announce.html/

※合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

出願書類の様式一覧

		様式	ページ
GS	1	外国籍志願者情報	17
	2	日本語能力認定書	19
MBA	1	誓約書	21
	2	調査書	23
	3	キャリアプランニング調書	25～27
	4	推薦書	29
	5	長期履修申請書	31
	6	入学資格個別審査申請書および志望理由書	33～34



外国籍志願者情報 / Application Sheet For Non-Japanese Applicants

該当する項目のみ記入・添付してください。

※日本国籍を有しない者のみ提出してください。多重国籍で日本国籍を有する者は提出不要です。

Complete only the sections that apply to you.

*Only required from applicants who do not have Japanese nationality. This form is not required if you have multiple citizenships that include Japanese nationality.

I. 在留資格について / Status of residence

以下のうち該当するものを選択☑・記入してください。 / Complete only the sections that apply to you.

A 現在(出願時点)在留カードまたは特別永住者証明書を有しておらず、入学時に在留資格「留学」を取得する予定である。

Currently (at the time of application) I do not have a Japanese Residence Card or Special Permanent Resident Certificate, and I plan to obtain a "Student" status of residence at the time of admission.

B 現在(出願時点)、在留資格「留学」の在留カードを有している。 / Currently (at the time of application) I have a "Student" status of Japanese Residence Card. 現在通っている学校の卒業(または退学)日を記入し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。

Please write the scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution and attach a copy of your residence card in the attachment area.

現在通っている学校の卒業(または退学)予定日 Scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution. ※If you have already graduated (or left), enter the date of graduation (leaving).	(MM/DD/YYYY)
--	--------------

C 現在(出願時点)、在留資格「留学」以外の在留カードを有している。

Currently (at the time of application) I have a Japanese Residence Card other than the "Student" status.

以下のうち該当するものを選択し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。

Select the following applicable items and please attach a copy of your residence card in the attachment area.

- 入学までに在留資格「留学」へ変更する予定である。 / I plan to change my status of residence to "Student" by the date of enrollment.
- 在留資格「留学」へ変更する予定はない。 / I do not plan to change my status of residence to "Student".

D 現在(出願時点)、特別永住者証明書を有している。 / Currently (at the time of application) I have a Special Permanent Resident Certificate.

<在留カードのコピー(表裏両面)貼付欄 / Attachment area of a Japanese Residence Card (Both sides)>

※B、Cに該当する者のみ / Only those who fall under B and C.

<p>表面 / Front of card</p>	<p>裏面 / Back of card</p>
---------------------------	--------------------------

II. パスポートのコピーの提出 / A photocopy of applicant's passport information page

※出願時に有効期限内のパスポートを取得している者のみ(特別永住者は提出不要)

* Only those who have a valid passport at the time of application (except for special permanent residents)

パスポートの氏名・生年月日が記載されたページをA4サイズの用紙にコピーし、本様式とあわせて提出してください。

Make a photocopy of your passport information page showing your name and date of birth on an A4-size paper and submit it together with this form.



III. その他 / Others

該当する項目のみ回答してください。 / Complete only the sections that apply to you.

1. 職歴 / Work experience

勤務先(所在地) Name of employer (Address)	勤務内容 Job description	勤務期間 Period of employment
		(MM/DD/YYYY)
		(MM/DD/YYYY)
		(MM/DD/YYYY)

2. 兵役 / Military service

開始 / from	(MM/YYYY)	終了 / End	(MM/YYYY)
-----------	-----------	----------	-----------

以上のとおり、相違ありません。 / I certify that the above statements are true and correct to the best of my knowledge.

日付 / Date: (MM/DD/YYYY)

署名 / Signature: _____

日本語能力認定書

※日本語講師または適当な方に記入を依頼し、記入者により厳封（封筒に本状を封入のうえ、印鑑もしくはサインで封）されたものを提出してください。

志願者氏名： _____

	優	良	可	不可
話す力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
聞く力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
書く力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
読む力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

注：日本語での修学を前提として、熟達程度の
該当箇所にチェックしてください。

評価基準

- 優 — 日本における日常生活、大学での勉学ともに充分こなせる能力を有する。
- 良 — 半年未満の今後の指導で、優レベルの能力を有する可能性がある。
- 可 — 一年未満の今後の指導で、優レベルの能力を有する可能性がある。
- 不可 — 初歩的な能力であり、長期に渡る十分な指導が必要である。

確認方法： _____

使用した教科書： _____

備考： _____

【記入者】所属： _____

役職： _____

氏名： _____

住所： _____

署名： _____

日付： _____

立命館大学
Ritsumeikan University

立命館大学 学長 殿

誓約書

本学または本研究科所定用紙による出願書類(ただし、日本語能力認定書【様式 GS 2】、推薦書【様式 MBA 4】を除く)および「履歴書・職務経歴書」(ただし、提出者のみ)の全ては私が執筆・作成したものであり、内容に虚偽のないことを誓約いたします。

年 月 日

住 所 :

(自署)

氏 名

調査書

※日本語で記述してください。

※文書作成ソフトの使用可。ただしその場合は所定欄に収まるように文書をのりで貼り付けてください。

自筆の場合は黒または青のペンを用い、記述してください。

受験番号 (記入不要)	フリガナ	
	氏名	
志望プログラム 【いずれかにチェック】	<input type="checkbox"/> マネジメントプログラム <input type="checkbox"/> キャリア形成プログラム	
資格試験等の合格状況	簿記 () 級【取得 年 月】 TOEIC® L&Rテスト 点【取得 年 月】	
	TOEFL iBT® テスト 点【取得 年 月】 ※TOEFL iBT® Home Edition (Special Home Edition) も可	
	その他* 具体的にご記入ください。 () 【取得 年 月】	
卒業・修了(含 見込)	大学	学部 学科 研究科 専攻 年 月 学士/修士(学位を修めた専攻分野:) 取得/取得見込
大学・研究科等での 卒業論文	<input type="checkbox"/> 卒業論文等を書いた ・ <input type="checkbox"/> 卒業論文等を書いていない [いずれかにチェック]	
担当指導教員	論文タイトル: ※卒業論文等を書いていない場合は、記入不要	
上記論文の概要;		
.....		
大学院入学後に希望する課題研究内容		
課題研究テーマ		
.....		

キャリアプランニング調書

※日本語で記述してください。
 ※文書作成ソフトの使用可。ただしその場合は所定欄に収まるように文書をのりで貼り付けてください。
 自筆の場合は黒または青のペンを用い、記述してください。

受験番号 (記入不要)		フリガナ	
		氏名	
入学試験方式		【 】入学試験 (型)	
本研究科入学時点での企業・行政等における3年以上の就業経験(NPO活動などを含む)の有無(該当する方に○を付す)		A) 無 / B) 有	
<p>■以下の【設問1】から【設問4】全てに答えてください。</p> <p>【設問1】 A、Bいずれか該当する方に○を付し、それぞれの設問に答えてください。</p> <p>A) 大学(学部・大学院)卒業・卒業見込みの方、下記Bに該当しない方のみお答えください。 あなたが大学(学部・大学院)入学以降に取り組んだ最も顕著な活動・経験(ゼミ・課外活動・インターンシップ等)を取り上げ、それがあなたのキャリア形成にとってどのような意義があったと考えるか記述してください。</p> <p>B) 社会人経験(入学時3年以上)を有する方のみお答えください。 現在までの業務経験のなかで、あなた自身が担当した最も顕著な成果を取り上げ、具体的な業務内容と具体的に何を果たしたのか記述してください。</p> <p>【選択項目※A・Bいずれかを選択し、○を付してください。】 A ・ B</p>			
経験・活動の期間		年 月 ~ 年 月	
その時の所属組織		当時の役職	

[氏名：]

※日本語で記述してください。

※文書作成ソフトの使用可。ただしその場合は所定欄に収まるように文書をのりで貼り付けてください。

自筆の場合は黒または青のペンを用い、記述してください。

【設問4】

その他、これまでの設問で述べるができなかったあなた自身のアピール点等を記入してください（記入必須）。

A large rectangular area with a black border and horizontal dotted lines, intended for handwritten answers.

〈社会人入学試験（企業等推薦型）のみ提出〉

推薦書

- ※ 推薦者の方が上司の方(所属長など)の場合:現在の勤務先の上司の方が記入してください。
- ※ 推薦者の方が本研究科修了生の場合:ビジネスパーソンとしての人物面・能力面および経営管理研究科への熱意があることについて推薦してください。
- ※ 推薦者の方は本推薦状を記入のうえ、厳封(封筒に本推薦状を封入のうえ、印鑑もしくはサインで封)いただき、受験生本人にお渡しください。

受験番号 (記入不要)		フリガナ	
		受験生氏名	
推薦者所属機関・職名 氏名	印		
志願者との関係			
推薦者ご連絡先	住 所: 電話番号: Eメールアドレス: <small>※推薦者の方に研究科より連絡させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。</small>		
本研究科修了生が推薦者の場合ご記入ください。	_____年 ____月 _____プログラム 修了		
推薦理由			

受験番号（記入不要）

立命館大学大学院経営管理研究科長 殿

長期履修申請書

私は、在学中に職業を有することにより、学修時間を充分に取ることが出来ず、標準修業年限で修了することが困難であり、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することを希望します。

長期履修を希望する年限	年	修了希望年月	年	月
-------------	---	--------	---	---

入試方式			
氏名	印		
勤務先名称			
職種		就業形態*1	
申請理由 *記入内容は要項内の「長期履修制度について」をご覧ください。			

*1 就業形態の記入例：正社員、契約社員、派遣社員 等

以下は記入不要

研究科受付	研究科審議	審議結果	研究科通知	財務部受付
年 月 日	年 月 日	許可・不許可	年 月 日	年 月 日
備考				

大学記入欄	入試区分		
	受験番号		

入学資格個別審査申請書

経営管理研究科長 殿

貴学大学院経営管理研究科の入学資格個別審査について、必要書類を添えて申請いたします。
 なお、個別審査書類の全ては私が執筆・作成したものであり、内容に虚偽のないことを誓約します。

(自著) 年 月 日

氏名(漢字で記入)

氏名(アルファベットで記入)

※漢字・アルファベット両方とも記入してください。

生年月日	西暦	年	月	日	現在の年齢	歳
現住所	〒					
Eメールアドレス						
電話番号						
入学資格有無判定結果の送付先	〒					
現在の職業・身分(○を付けてください)	学生 ・ 社会人 ・ その他 ()					
在留資格 ※日本国籍を有しない者のみ	該当するものにチェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 既に「留学」の在留資格を持っている。 <input type="checkbox"/> 海外に居住して「留学」の在留資格を持っていないため、合格発表後に新規取得の必要がある。 <input type="checkbox"/> 既に「留学」以外の在留資格を持っている。 ※合格発表後に在留資格「留学」の新規取得手続きが必要な者は、 <u>1月実施入学試験および2月実施入学試験の出願はできません(更新あるいは変更手続きで取得できる場合は可)。</u>					
希望する入学試験実施時期	年 月 実施の入学試験					
各種資格、外国語検定試験のスコアなどを、取得年月日を添えて記入してください。						
・ 資格名						取得年月日
・ 資格名						取得年月日
・ 資格名						取得年月日
・ 資格名						取得年月日
・ 資格名						取得年月日
・ 資格名						取得年月日
・ 資格名						取得年月日
・ 資格名						取得年月日
・ 資格名						取得年月日
・ 資格名						取得年月日

